# **GSM** Newsletter

vol.3 / 2022.4



## 特集|価値創造人材育成プログラム「京都クリエイティブ・アッサンブラージュ」

京都大学、京都市立芸術大学、京都工芸繊維大学の 3 大学を中心に、時 代の最前線で活躍するデザイナー、アーティスト、起業家らが結集した、 文部科学省「大学等における価値創造人材育成拠点の形成事業」採択プ ログラム、「Kyoto Creative Assemblage」を 2022 年度より開講します。 誰もが創造性を求められるようになった現代社会において、その源泉を 個人の中の閉じた能力に還元するのではなく、歴史を踏まえ、社会の微 妙な変化を読み解くことで新たな時代を切り開く社会人の育成を目指し ます。そのため、創造性は個人の内面から湧き出るものではなく、社会 をよく見ることであると捉え、人文社会学を基礎とした社会の微妙な差 異をよく見る方法を追求していきます。イノベーションは顧客の潜在 ニーズを満たして閉じることでは生まれず、新しい世界観を表現し、そ こに人々を連れ出すような、開いていくアプローチが求められています。 受講生は 6~7ヶ月のプログラムを通して、人文社会学、アート、デザ インの基本的な視座を学ぶとともに、社会を読み取り、新しい時代を表 現する方法を学びます。また、本プログラムでは、企業が参加し、提案 する方法論を実践できるように支援していきます。

\*Assemblage (アッサンブラージュ)

異質なものが集まることを意味する。均質で予定調和的な関係性を前提とするのではなく、緊張感をもった関係性を結びつつ常に生成変化していく動きとしての本プロジェクトのあり方と、社会を内部から読み替えていく創造性を育てるプロジェクトの趣意を表している。



ロゴ制作:佐藤 可士和 氏(SAMURAI・京都大学経営管理大学院特命教授)

デザインは歴史の変化を敏感に感じ取って、新しい時代を表現することです。これまで時代を画すようなイノベーションというのは、どれもその時代の人々が感じている小さな違和感を捉えて、新しい自己を表現することを可能にしたものです。

私は、むしろ人々を新しい時代に連れ出すようなデザインこそが重要だと思います。それはドキドキする怖い体験です。ニーズを満たして閉じてしまうことでハッピーな状態を作るのではなく、むしろ新しい時代に一歩足を踏み入れる怖い体験を作り出すのです。そのとき人々は今ここで生きていること、

他の人々と一緒に時代を作っている ことを実感するのです。そのよう に歴史をつくることができる人 材が、社会を動かします。我々 はそういう人材を育成します。



山内 裕 教授

#### 京都クリエイティブ・アッサンブラージュ

開催時期: 2022年9月~2023年3月

定員:20~30名

応募締切: 6月17日(金) 23:59 詳細はホームページをご覧ください。

https://assemblage.kyoto/

文部科学省「大学等における価値創造人材育成拠点の形成について」 https://www.mext.go.jp/a\_menu/ikusei/manabinaoshi/mext\_01132.html

#### 院長挨拶

京都大学経営管理大学院は、京都大学の自由の学風のもとで、高度経営専門職人材を育成するための専門職学位課程を擁する大学院として、2006 年4月に開設されました。本大学院は、先端的なマネジメント研究と高度に専門的な実務との架け橋となる教育体系を開発し、幅広い分野で指導的な役割を果たす個性ある人材を養成するとともに、高い倫理性を伴った研究を推進することで、地球社会の多様かつ調和の取れた発展に貢献することを理念としています。

本大学院の英語の名称は Graduate School of Management です。 Business Administration ではなく Management という用語が選ばれているのは、営利企業の管理に限定することなく広くマネジメントに携わる有為の人財を養成すること、またそのための研究を行うことを宣言したものです。マネジメントを担うものの役割は、複雑で流動的な情況において方針を定め判断し、その意思決定が結果的に正しくなるようする責任を背負うことです。経営学の大家である P. ドラッカーは全体主義の台頭の原因を論じた処女作に続く 2 作目において、このような責任を伴った選択のことを「自由」と呼んでいます。様々な意味で歴史的転換点にある今日、ローカルにもグローバルにもマネジメント人財が必要とされています。本大学院は、人種、性別、国籍にかかわらず、高い志をもった人々が切磋琢磨し、社会に貢献できる人財として成長する場を提供していきます。



大学院長(2022.4.1~)

教授 澤邉紀生

専門分野:会計学、管理会計、マネジメントコントロール

#### 新寄附講座のお知らせ

**- 寄附講座**では大学院内に講座を設置して教員を配置し、組織的な教育活動を行います。また、その成果を大学院の授業に活用しています。

## SHIFT (DAAE) 寄附講座

2022年1月1日~2025年3月31日

その常識、変えてみせる。

寄附元:

株式会社 SHIFT

--DX 経営と ESG 経営の研究・教育--

本寄附講座では、現在、そして今後の社会にとって重要な DX 経営と ESG 経営に関する研究と教育を行います。周知のとおり、デジタル技術の発展と普及を背景として、企業のデジタル・トランスフォーメーション(Digital Transformation: DX)が急速に進んでいます。また、社会と経営のサステナビリティにとって、ESG(環境・社会・ガバナンス)はキーファクターです。

本寄附講座では、SHIFT が提唱するビジネス論・ものづくりの指標である「DAAE(ダーエ)」の考え方を基点に、現代に求められるビジネスの在り方を調査・研究を通して体系化し、多くの企業家や、起業を志す方々へ認知・浸透させていくことを目指します。

企業のデジタル化を支援し、ESG ポリシーを掲げている SHIFT 社と 京大ビジネススクールが協働することで、大きな社会課題である DX と ESG に取り組んでいきます。

## ブレインヘルスケア・ビジネスエコシステム寄附講座

2022年4月1日~2025年3月31日

認知症やうつ病を含む脳精神疾患は社会的にも大きな課題です。現在、多くの医学的・生物学的な研究が進められていますが、それらの知見や成果が一般の消費者のもとに適切に還元され、新しいブレインヘルスケアのサービスビジネスやヘルスケアのビジネスエコシステムの形成に繋がるにはまだ道半ばです。

そのような中、株式会社ベスプラは、国内外の過去の認知症関連研究を統合したスマートフォンアプリを開発し、民間企業や自治体へ

提供してきました。また、一般社団法人ブレインインパクトは、内閣府 ImPACT 山川プログラムの社会実装組織として創設され、脳の健康を示す指標として BHQ (Brain Healthcare Quotient) を開発し、国際標準にも承認されています。株式会社ベスプラは、現在、このBHQを使って、自治体や企業と共に新しいエコシステムを形成しつつあります。



脳の健康指標ロゴ

## (b\_p)

字附元・

株式会社 ベスプラ

本講座は、ベスプラ社及びブレインインパクト共同で、脳科学研究の知見や成果の社会還元の実現に向けたエコシステムの形成を目指して、脳の健康に関するビジネスエコシステム及びヘルスケアサービスに関する研究を行い、研究成果を取り入れた教育・啓発活動を行うことを目的に開設されました。

エコシステム研究においては、異業種異分野のオープンイノベーションや、それを支えるマルチサイドマーケットなどのビジネスモデルの調査研究を行います。併せて、実際のフィットネスクラブやオフィスでのヘルスケアサービスを題材として、事例に基づいたユーザエクスペリエンス調査研究も進めていきます。

また、これらの取組みをケースとして蓄積するだけでなく、関連する 国内外の事例についても調査研究を進め、ブレインヘルスケア領域へ の参入を計画する企業の新規事業担当者やベンチャー経営者などの人 材育成やこれらの取組みの外部への発信も進めていく予定です。

## 新任教員のご紹介

経営管理大学院では、2022年度新たに3名の専任教員を迎えました。個性豊かな教員をご紹介します。



市川 温 教授 専門分野: 水文学、水工計画学

洪水・渇水などの様々な水問題は、人間 社会と水循環の交わるところで生じま す。水の恩恵を受けつつ、水に伴う問題 をできるだけ防止・軽減するためには、 水循環とうまく折り合いをつけながら人 間社会を営む必要があります。流域内の 雨水流動に関する研究を基礎として、河 川と流域のマネジメントについて考えた いと思います。



渡邉 啓太 特定准教授 専門分野: 神経放射線診断、 脳画像解析、 ヘルスケアマネージメント

精神疾患、認知症、加齢による脳障害や脳の健康法などを研究しています。また、CTや MRI を用いて脳画像を診断する神経放射線科医としてキャリアを積んできました。これまでの経験を活かして、ヘルスケアサービスと医学・科学的知見の融合を目指しています。



佐藤 那央 特定講師 専門分野: 組織論、デザイン、 エスノメソドロジー、 エスノグラフィ

社会を読み解く糸口を探るため、市場における価値や文化の形成と変遷を追っています。ここ数年は「バー」を対象に、現場で起こる相互行為の分析や参与観察、インタビュー、歴史的考察などを行っています。京都大学デザインスクールでの経験も活かしつつ、新しい価値創造人材育成プログラム「京都クリエイティブ・アッサンブラージュ」の立ち上げに携わっています。

## ビジネス・リーダーシッププログラム

#### 理論と実践を融合できるマネジメント人材の育成

激化するグローバル競争の中でいかにして強いリーダーシップを確立 し、戦略的優位性を実現するかについての理論と実践を融合できるマネ ジメント人材を育成します。



2022 年度 プログラム長 教授 松井 啓之 専門分野: 計画理論、意思決定支援、 ゲーミングシミュレーション

#### プログラムの特徴

激動する経営環境において、組織内外で個人・チームとして 自ら率先して未来に挑戦していくこと、そして地球社会と調 和した持続的な競争優位を追求していくこと、がますます重 要になっています。本プログラムは、激化するグローバル競 争の中でいかにして強いリーダーシップを確立し、戦略的優 位性を実現するかについての理論と実践を融合できるマネジ メント人材を育成します。大企業の上級管理者、若手のリー ダー候補、ベンチャーの経営者、京都老舗企業の事業継承者、 IT・AI 技術者等々が集まり、互いに切磋琢磨して学びます。

## 性的な教員や同窓生)たちと交流を深めながら、GSM で獲た 経営知識をビジネスの現場で応用する喜びは一口で語り尽く せません。中でもワークショップで若林靖永先生にご指導頂 けたことが生涯の財産となりました。学部での専攻は美学で したが、美しさの価値とは?といった哲学的課題もマーケティ ングの視点で捉えると違った世界が見えてきます。クリティ

ことも印象深い経験です。修了後のキャリア再構築でも若林

修了生からのメッセージ

在職社会人学生として長期履修制度を利用し、4年間かけて

プログラムを修了しました。仕事と学業の両立が無理なく果

たせたのはこの制度のおかけです。また、京都大学の恵まれ た研究環境に身を置き多様なバックグラウンドの「変人」(個

カルシンキングの手法を用い、タフな交渉や人間関係の利害 対立を解決できるようになりました。個人研究を商品開発・

管理学会で発表し、学内の最終報告会で優秀賞を受賞できた

靖永先生の未来志向の生き方から 大きな影響を受けました。GSM で はビジネスで人生を豊かにする学 びと京大らしい「変人」との一期 一会が待ち受けています。

ビジネス・リーダーシッププログラム 2021 年度 修了生 野田幸雅さん

## サービス&ホスピタリティプログラム 高度サービス社会をリードする人材育成

経済のサービス化・情報化が進展する中、サービスやホスピタリティ に関わる経営能力やコンピタンスを備えたマネジメント人材を育成 します。



2022 年度 プログラム長 教授 関口倫紀 専門分野: 人的資源管理論、組織行動論

#### プログラムの特徴

サービスは価値創造の中心をなし、経済の大部分がサービス セクターによって構成されているだけではなく、製造業や農 業などの他のセクターもサービスにより価値を創出する傾向 があります。しかしながら、モノに比べるとサービスは捉え ることが難しく、そのマーケティング、マネジメント、デザ インは独自の視座を要します。本プログラムでは、このサー ビスを理解、管理、革新、創出していくことができる人材を 育成しています。その教育内容は、IT によるモデル化やデ リバリー方法、人的資源管理、文化的な価値づけの理論まで 広くカバーしています。

## 修了生からのメッセージ

私は、「外食産業ブランドの顧客接点におけるデジタル技術の 活用」について、先生方の指導や同級生からの助言を得ながら、 調査・研究に取り組みました。周囲の方々と真剣な議論を重 ねて取り組んだ結果、受賞という形で評価された経験は GSM 生活の中で強く印象に残っています。GSM には、年齢・国籍・ 専門分野・興味などのあらゆる面で様々なバックグラウンド を持った方々が集まっています。しかし、何も尻込みをする 必要はありません。なぜなら、GSM にはどんな方でも自身の バックグラウンドを活かすことのできる議論の場があるから です。大切なのは、「おもしろそうな場」に飛び込もうとする



好奇心かもしれません。大変な こともあるかもしれませんが、 個性豊かな教授陣・仲間に囲ま れ素敵な時間を過ごすことがで きるはずです。あなたのチャレ ンジを応援しています。

サービス&ホスピタリティプログラム 2021 年度 修了生 尾花 英之さん

## プロジェクト・オペレーションズマネジメントプログラム

## 修了生からのメッセージ

#### 多様な能力を持つプロジェクトマネージャーの育成

国際的な大規模プロジェクト、新規技術開発、情報システム開発などで活躍する国際的な感覚と多様な経営能力を持ったプロジェクトマネージャーを育成します。



2022 年度 プログラム長 教授 肥後 陽介 専門分野: 地盤防災、地盤工学

#### プログラムの特徴

インフラストラクチャーの整備・維持管理や製造オペレーションの効率化など、比較的大規模な企業や行政機関が取り組むプロジェクトについて、技術的な課題を理解した上で、リソースや工程の計画や管理、プロジェクト全般のデザインなどができる人材を育成するプログラムです。基礎科目・専門科目・実務科目・発展科目の履修を通じて、技術運営、財務管理、戦略・組織管理などの基礎的・応用的知識の習得のみならず、実践的能力も身につけることで、国際的な感覚と多様な経営能力を持ったプロジェクトマネージャーの育成を目指します。実社会との関わりが強い工学系教員が多いことが、本プログラムの大きな特徴です。

在学中に印象に残っている出来事は、様々なバックグラウンドの方々と授業を受け、グループワークなどで課題に取り組んだことです。社会人の方や留学生の視点や知識はいずれも自身にはないものが多かったため、とても勉強になりました。また、ワークショップでは、自身の関心のあるテーマに関する資料やデータを集めていく過程で、自身が明らかにしたい内容に適したデータを入手するのが難しいなどの苦労した点もありましたが、機械学習などの分析手法といった自身の今後にも役立つ内容も学ぶことができました。

GSM では様々なバックグラウンドの同級生と一緒に授業を受け、課題に取り組む機会が多く用意されています。また、授業だけでなくイベント等でも、実務の最前線で活躍されて



いる方のお話を伺う機会も多く用意されています。自身の興味のある分野についてさらに知見を増やすことができるだけでなく、今まで全く知らなかった分野について興味を持つきっかけとなる出来事も多々あると思います。成長のための環境は整っていると思いますので、ぜひ挑戦してみてください。

プロジェクト・オペレーションズマネジメントプログラム 2021 年度 修了生 岩崎 隆盛さん

## ファイナンス・会計プログラム ファイナンスと会計を二軸とした専門的能力の開発

ファイナンスと会計の両方に強い公認会計士、会計に強いアセットマネジメント会社のファンド・マネージャーや国際市場で活躍できるアナリスト、 民間企業・政府機関での会計・財務のエキスパートなどを育成します。



**2022 年度 プログラム長**教授 砂川 伸幸専門分野:ESG 経営、コーポレートファイナンス、サステナブルファイナンス

#### プログラムの特徴

大企業のシニアマネジャーや大手監査法人のパートナーや自分で事務所を経営している専門家のようなベテランの実務経験者と、20 代のバイタリティにあふれる受講生が肩を並べて議論する場です。本プログラムの特徴は、理論と実務をバランス良く学びつつ、ファイナンスと会計の両方を強みにできることです。ファイナンス・会計の専門知識を活用して社会に貢献したいと思っている方をお待ちしております。また、既にファイナンス・会計の専門家として活躍している有資格者を対象した1年半コースでは、ファイナンスと会計両分野にまたがる専門的能力を開発します。

## 修了生からのメッセージ

ビジネスは総合的な分析力を養い、さまざまな科目の知識を統合して実践に応用することが最終目的だと思います。企業の管理者行動、組織構造及び経営戦略などもその特定の環境から切り離すことはできません。組織構造や人材管理を考えずに戦略を決める経営者はいませんし、市場の成果が良いだけで企業の問題をすべて解決できるというわけでもありません。したがって、統合されたシステム的な形で物事を理解することを意識して、具体的な環境に戻って企業を見ることをGSMでの学びからわかりました。授業で先生たちからインスピレーションを得て、学び、本と事例を理解し、みんなとの話し合いから答えを見つけ、疑問を解決することが学習効果



を最大化できると思います。それから、京大は豊富な研究資源を持っていますので、興味のある分野を定めて自由な環境で研究を進めてくださいね。

ファイナンス・会計プログラム 2021 年度 修了生 黄 橙紫さん(中国)

## 観光経営科学コース

#### 観光経営能力の開発

観光分野で働く方を対象に経営の基礎から観光科学の専門知識までを学び、日本の観光立国を進める上で、観光の地域と産業を活性化する経営能力を育成します。



2022 年度 コース長 教授 若林 直樹 専門分野: 組織行動論、人的資源管理論、 ネットワーク組織論

#### コースの特徴

観光経営科学コースは、世界有数の観光都市京都において、経営的に魅力のある観光地と観光産業の経営手法、マーケティング、イノベーションについて学ぶことを目標にしています。観光に関わる産業経営や地域行政などに携わっている方々、あるいはそうした分野でこれから事業を起こそうとしている方々を対象にして、経営の基本的な考え方を学ぶと共に、新たな観光の地域や事業の経営の仕方について国際的な文理融合の観点から現場主義で研究することを進めていきます。

## 修了生からのメッセージ

2 年次のワークショップでは、ホスピタリティ産業の人材開発(インターナル・ブランディング)を研究しました。文献を調べたり、話を聞いたり、ホテルのインターンシップに参加したりしました。これまでの実務に加えて、様々な知識を増やしたり経験したりすることができました。まだまだ学ぶべきことはあります。読みたい本もたくさんあります。このワークショップでの学びを基に、今後も気になる文献などで学び続けていきたいと考えています。

また、この2年間に学んだことは、これからの第2次社会人生活で非常に役立つと感じています。そして、自分の成長や業界の発展に貢献することが楽しみです。学部卒進学者、留学生、社会人など様々な個性溢れる人々がこの GSM で学んでいます。そういう方々とともに学ぶことができる、交流することができることは大変貴重な機会になると思います。



ホスピタリティ産業で働いていて、経営やマネジメントを学んでみたいと考えている方々には、ぜひこの GSM で学ぶことをおすすめします。ここでの学びをきっかけや機会にして、ともに役割を果たしていきましょう。

観光経営科学コース 2021 年度 修了生 海上 悟さん

## i-BA プログラム(英語)

## 世界に開かれたビジネスリーダー育成

i-BA プログラム(国際ビジネス・アドミニストレーションプログラム)は、一般的な MBA 取得を目指す学生に対し、ビジネスリーダーシップ、サービス&ホスピタリティマネジメント、ファイナンス、会計などの幅広い専門分野を提供します。



#### 2022 年度 プログラム長

教授 Asli M. Colpan (アスリチョルパン)

専門分野:

経営戦略、企業統治、国際経営

プログラムの特徴

京都大学の MBA を英語で学び修了できるのがこの i-BA 国際プログラムです。多国籍企業やスタートアップ、金融機関などを率いる次世代のリーダー育成に貢献する教育を実践しています。世界の様々な文化的な背景を持つ学生が集い、切磋琢磨できる環境を用意しています。学術、実務界の多様な講師陣による講義や学びの機会が提供され、個人のビジョンやキャリアプランに寄り添った探求が実現できます。

## 修了生からのメッセージ

At GSM, the learning experience is a unique and enriching mix of the Japanese culture, and the multicultural backgrounds of the student and faculty. In addition to the classes on the fundamental subjects that every business leader should be knowledgeable about, each individual's background is celebrated and is very often included in class discussions; for instance, when addressing a business situation, students often - and professors - will discuss and explain how the same situation might be approached differently in their field or country. To prospective students I would say to fully engage with the people around them. I would also really encourage them to take up a research topic. MBAs are practical, which might discourage some from taking on a theoretical academic research, but I believe it can be an invaluable (and challenging) learning experience; so, if you have a topic you're interested in or a question you'd like to help answer, go for it!



The professors at the university will not hesitate to teach you the tools you need, and help and guide you.

i-BA プログラム 2021 年度 修了生 Zakia Stili さん(モロッコ)

## i-PM プログラム(英語)

## 国際的なプロジェクトで活躍する人材育成

i-PM プログラム(国際プロジェクト・マネジメントプログラム)は、大規模な国際プロジェクトや新技術の開発プロジェクトなどで、プロジェクトチームに対する多様な管理能力を持つグローバルなプロジェクトマネージャーの育成を目指しています。



2022 年度 プログラム長 教授 肥後 陽介 専門分野: 地盤防災、地盤工学

#### プログラムの特徴

i-PM 国際プログラムは、国際的かつ大規模なプロジェクトを管理運営する、国際的感覚、経営と技術の能力をバランスよく兼ね備えたプロジェクトマネージャーを育成するためのカリキュラムを提供しています。このプログラムでは、英語で提供されるカリキュラムの習得で修了することができるとともに、工学系教員による科学的アプローチも習得できます。ポストコロナ禍でのデジタルトランスフォーメーションによる国際プロジェクトの変容も見据えつつ、地球規模の課題に挑戦する次世代リーダーの育成を目指します。

## 修了生からのメッセージ

Not only is GSM the place to learn the necessary advanced skills and knowledge for business or project developments, but it is also a community for the professionals who want to expand their networking opportunities and obtain experience for real-life business and project management. GSM offers various programs that allow students to study not only in Japan but also in other countries through double degree programs, creating endless possibilities and creativity in the world of business and management.

Lastly, living in Kyoto is an unforgettably wonderful experience. We can learn how amazingly this city balances the quality of life, work, and study in harmony with its nature and culture. Therefore, I strongly recommend prospective



students to experience a learning environment in GSM in line with a beautiful Japanese proverb called "Ichi-go Ichi-e."

i-PM プログラム 2021 年度 修了生 Taufan HIMAWAN さん (インドネシア)

## 京都大学・コーネル大学国際連携コース(KC-CDO)

ホスピタリティマインド(人間力)のある リーダーシップ人材の育成

世界トップクラスである米国のコーネル大学と京都大学で 1 年間ずつ 学び、両方の大学から修士号を授与されます。



2022 年度 コース長 教授 関口 倫紀 専門分野: 人的資源管理論、組織行動論

#### コースの特徴

京都大学経営管理大学院およびコーネル大学ジョンソン経営大学院ホテルスクールにおいて、経営管理とホスピタリティマネジメントを学べるカリキュラムを提供しています。社会のデジタル化が進み、また ESG が重視される現代において人が担う役割を明確化し、ホスピタリティのような無形資産を有効活用した事業開発・経営を行うことができる人材の育成を目指します。修了生は種々の業界において、ホスピタリティマインド(人間力)のあるリーダー人材として認められることになります。ホスピタリティ業界でのキャリアを考えている方に限らず、様々なバックグラウンドを持った方をお待ちしています。

修了生からのメッセージ

GSM allows me to further strengthen my understanding in finance and accounting. Meanwhile, I found courses in Strategy and Business Valuation super practical.

The first semester at GSM was more about building up a foundation by taking mandatory MBA courses. Geared up with those basic knowledges, students will better enjoy elective courses and final workshop when they return from Cornell University for their last semester at the Kyoto GSM. KC-CDO offers a great opportunity for student to meet with some of the most intelligent future business leaders. My message to the prospective students is to be



ready to share and interact with not only people in the KC-CDO program but everyone around you, and make this experience memorable and invaluable in a way you want.

京都大学・コーネル大学国際連携コース 2021 年度 修了生 Weide Wu さん(中国)

#### GSM Newsletter vol.3

〈発行〉

2022年4月

京都大字経宮管埋大字院

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

TEL: 075-753-3410

URL: https://www.gsm.kvoto-u.ac.ir

